

# UNI-VERSE



## 学びの多い林間学習になりました★



8月31日(木)と9月1日(金)、自然の中での1泊2日。あっという間の楽しい時間でしたね。

みんなと息を合わせたドラゴンボート、水と風に負けそうになったカヌー体験、つめたい水の中で気持ち良く素早く泳ぐ魚をつかみ、夜空のきれいな月とたくさんの星の下でのキャンプファイヤー等、初めて体験しましたと言う人も多いのではないのでしょうか。寝食を共に過ごすことで、友だちの知らない面が見えたり気が合う友だちが増えたり、安心して過ごせる居場所に気づけた人もいるかもしれません。

朝、体育館から出発するとき先生たちからお話がありました。「コロナ禍では宿泊学習は難しく、満身に経験できなかった先輩もいる。行けることを当たり前と思わずに、みんなが良い顔で帰ってこられるよう、一人ひとりが責任ある行動をして、時間・ルール・友だちを大切にしよう。」その気持ちで出発しました。その言葉の通り、各所で係の人がきちんと仕事をし、全体もとってもスムーズな行動で、みんなで楽しむことができました。特に、代議員の人たちはたくさん仕事があって、みんながのびのび楽しめるようにたくさん準備をしてくれていました。2日間で何度クラスの整列・点呼をしたか数えられないくらい頑張ったし、全体の前で話す原稿作りやクラスレクでの台本作りも全て代議員の人たちがやってくれていました。その姿をよく見て、その頑張りに気づいて、「じゃあ自分も頑張らないと！力になりたいな！」という気持ちを行動にうつせる人がいて、その笑顔がとても素敵でした。そんな人がどんどん増えることで、もっともってクラスの団結力は高まるように思います。その気持ちをもうっかり心にある人は、自信を持って、仲間と繋がり、その輪をひろげて行ってほしいです。

林間学習に行って、クラスの課題や自分自身の課題にも気づいた、という人もいるかもしれません。先生に言われて気づいた人、友だちに言われて気づいた人、自分自身が以前から何となく感じていたことがはっきり出てしまって気づいた人、様々だと思います。逃げずに、その課題と向き合ってほしいと思います。今、みんなは1年生で、まだまだこれからです。伸びしろしかない、そんな気持ちで先生たちは見えています。林間学習に行く「前」と、行った「後」を比べたときに、良い変化がクラス全体や一人ひとりに見られたら、それこそ林間学習に行った甲斐があったな、と思っています。

だからこそ、次の体育大会。さらにパワーアップしよう。感動をみんなで勝ち取ろう。



次回、作文紹介します。